

(仮称) 習志野市虐待・暴力・いじめ・差別から自身や大切な人を守る都市宣言（素案）へ頂いたパブリックコメントと市の考え方

1. 結果の概要

- (1) パブリックコメント実施期間：令和4年2月15日～3月16日
- (2) 意見提出者人数：4名
- (3) 意見件数：4件

2. 意見の概要と本市の考え方

No.	意見の概要	市の考え方
1	<p>この宣言(案)の趣旨である「誰もが多様な存在として自分らしく生きる権利を尊重する」、「いかなる方法によっても排除せずお互いを尊重する」という点は、市民として共有したい考えです。また、「あらゆる場において、みんなで協力し合い、虐待、暴力、いじめ、差別を根絶す」ことも必要だと思えます。</p> <p>その上で、宣言(案)の中に「虐待、暴力、いじめ、差別を許さないという強い意志を持ち」という言葉が用いられている点が気がかりです。</p> <p>「許さない」という価値観は、場合によっては虐待、暴力、いじめ、差別の加害当事者を社会から排除しようとする行動につながります。それらの行為は無くなるべきものと考えますが、加害当事者とも協力し合う関係の中でそれらの行為がなくなるために行動することが大切なのではないのでしょうか。加害当事者をも排除することがあってはならないと思えます。</p> <p>宣言(案)の当該箇所は、例えば「…差別を無くすという価値観を共有して」という表現が考えられます。一市民の意見として聞いていただければ幸いです。いつもありがとうございます。</p>	<p>御意見のとおり、加害者の排除を連想させる懸念があることから宣言文中の「～いじめ、差別を許さないという強い～」を「～いじめ、差別を無くすという強い～」に修正します。</p> <p>上述の修正とともに、今後、宣言の制定後の周知、また関係施策の展開にあたり、被害者の人権を守るとともに、互いを認めあい、尊重し合う地域社会の実現に向け、取り組んでまいります。</p>

No.	意見の概要	市の考え方
2	<p>今回の都市宣言は素晴らしいと思いました。科学が発展してゆく時代の中で生きづらさを感じる人が多いと思います。テレビを見ると児童虐待やいじめによる自殺、孤独孤立による犯罪や自殺あまりにも身近な出来事のように感じています。今度この宣言をどう地域に現してゆくかだと思います。宜しくお願い致します。ありがとうございます。</p>	<p>宣言制定後、本宣言が多くの市民に浸透するよう努め、「虐待、暴力、いじめ、差別」の無いまちの実現を目指してまいります。</p>
3	<p>「性的指向」と「性自認」を入れないでほしい。</p>	<p>本市では、性の多様性に関する理解促進などに取り組み、人権侵害の無い環境づくりに努めることが重要であると考えます。加えて他自治体でも同様の取扱いがあることから、本宣言では、「性的指向」「性自認」を含めております。</p>
4	<p>性的指向と性自認を書き込むのはやめてほしい。</p>	<p>本市では、性の多様性に関する理解促進などに取り組み、人権侵害の無い環境づくりに努めることが重要であると考えます。加えて他自治体でも同様の取扱いがあることから、本宣言では、「性的指向」「性自認」を含めております。</p>